

ビジネス基礎 休校課題

年 組 番
模範解答

【1】 次の文が正しければ○を、誤っていれば×をつけなさい。(P 7～13 参照)

- 現代のビジネスの世界は、変化がはげしく、発展のスピードもはやい。
- 顧客満足の実現は、ビジネスの世界ではあまり重要ではない。
- 日本は大きな経済成長を続けているので、日本の企業は国内のビジネスに重点をおくべきである。
- こんにちの日本では、新しいビジネスを生み出し、社会に貢献することが求められている。
- ビジネスの世界では、情報通信技術を活用し、情報を適切に処理し活用する能力を身につける必要がある。

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
○	×	×	○	○

【2】 次の文の () にあてはまる語句を答えなさい。(P 10～22 参照ただし 20、21 は除く)

- 企業の活動を一定のルールに従って、記録し、報告する技術を () という。
- 新しい技術やアイデアを生み出す力を () という。
- 他人にたよらず、自分自身の力でなんとかしようとする () のある行動を心がける。
- チームワークをよくするために、人と人とのつながりを大切にした () をきずくことが必要である。
- 常に発展し、変化するビジネスの世界では、一生学び続けようとする () の姿勢が求められる。

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
会計	創造性	主体性	のぞまし人間関係	生涯学習

【3】 次の文が正しければ○を、誤っていれば×をつけなさい。(P 24～34 参照)

- わたしたちはお金を払って、だれかが作った商品を購入し、生産して生活を営んでいる。
- ものを生産するビジネスでは、付加価値が低い商品の方が消費者のニーズを満たす。
- 資金提供や保険など、資金を融通するビジネスを金融という。
- 機会費用とは、商品を購入するときに直接的に支払う金銭のことである。
- 家計や企業が納めた税金によって、インフラが整備され、わたしたちの生活は向上する。

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
×	×	○	×	○

【4】 次の文の () にあてはまる語句を答えなさい。(P 24～34 参照)

- 商品には、有形財の「もの」と無形財の「()」がある。
- 生産・流通・消費の一連のつながりを () という。
- ものを輸送したり、保管したりするビジネスを () という。
- 消費者の欲しがる商品をすべて生産するのに十分な生産要素がないことを、生産要素の () という。
- どちらか一方を選択すれば、もう一方をあきらめなければならない状態を () という。

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
サービス	経済	物的流通 (物流)	希少性	トレード・オフ

【5】 次の文の () にあてはまる語句を答えなさい。(P 37～44 参照)

- サービス業の市場規模や就業者数の割合がほかの産業に比べて大きい状態を () という。
- 1955 年から 1973 年までの急激に経済の規模が拡大した時期を () という。
- 人・商品・お金などが国境をこえて地球上のどこにおいても自由に行き来する状態を () という。
- エネルギー問題の一つに、二酸化炭素などの () が大量排出されていることがある。
- 年齢や障がいの有無にかかわらず、できるだけ多くの人々が利用可能であるデザインを () という。

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
サービス経済化	高度経済成長期	グローバル化	温室効果ガス	ユニバーサルデザイン

【6】 次の文の問いに、正しいものを解答群から選び記号で答えなさい。(P 37～41 参照)

- 第一次産業に含まれない産業はどれか。
ア. 漁業 イ. 製造業 ウ. 農業
- 建設業はどの産業に分類されるか。
ア. 第一次産業 イ. 第二次産業 ウ. 第三次産業
- 情報を上手に活用するための知識や技術のことを何というか。
ア. 情報セキュリティ イ. 情報モラル ウ. 情報リテラシー
- 循環型社会を実現するための取り組みに関するものはどれか。
ア. 3R イ. 3D ウ. 3K
- 再生可能エネルギーに分類されるものはどれか。
ア. 石油 イ. 石炭 ウ. 太陽光

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
イ	イ	ウ	ア	ウ

[7] 次の文が正しければ○を、誤っていれば×をつけなさい。(P 45～55参照)

- (1) 保管の働きを担うのは、輸送業者である。
- (2) こんにちの小売業は、「何をどのように売るか」という業態に重点をおいて、商品を販売している。
- (3) 企業などが、業務上の目的で用いる商品を生活用品という。
- (4) 貨幣は、はじめのうちは金属貨幣であったが、その後、物品貨幣に変わっていった。
- (5) わが国でみられる一般的な流通経路は、生産者が、売買業者を通さず直接消費者に販売する経路である。

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
×	○	×	×	×

[8] 次の文の()にあてはまる語句を答えなさい。(P 45～57参照)

- (1) 原始社会の人々は、身近な集団のなかで自ら生産し、自ら消費するという()の生活を営んでいた。
- (2) 売買がさかんになり、人々は自分の得意とするものをそれぞれ手分けしてつくるようになった。これを()という。
- (3) 生産と消費の間の隔たりを橋渡しする流通の働きは、商的流通と()に大きくわかれる。
- (4) インターネットを使った商品の売買取引を()という。
- (5) 市場調査や販売促進などの手順を通して、商品を生産者から消費者に円滑に流通させる一連の活動を()という。

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
自給自足	社会的分業	物的流通(物流)	電子商取引(EC)	マーケティング

[9] 次の文の問いに、正しいものを解答群から選び記号で答えなさい。(P 45～57参照)

- (1) 生産者と消費者が別々の人であることから生じる隔たりを何というか。
ア. 人的隔たり イ. 場所的隔たり ウ. 時間的隔たり
- (2) 売買業者の役割のうち、生産地で生産者から商品を買集める機能を何というか。
ア. 仲継機能 イ. 収集機能 ウ. 分散機能
- (3) インターネットと実店舗を連携させようという取り組みを何というか。
ア. O2O イ. B to C 取引 ウ. B to B 取引
- (4) こんにちのビジネスにおいて求められる、顧客が商品を購入して感じる満足度を何というか。
ア. 潜在顧客 イ. 顧客満足 ウ. 消費者ニーズ
- (5) PDCAサイクルのなかの、Aが意味している活動は何か。
ア. 実行 イ. 評価 ウ. 改善

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
ア	イ	ア	イ	ウ

<科目の説明>

皆さんおはようございます。今年皆さんの「ビジネス基礎」を担当します那須です。

この科目は商業科目で来年度就職するうえでとても大切な事柄柄が記載されています。また、7章には社会人として知っておかなければ損するマナーという点で非常にためになる事柄が記載されています。ぜひこの休校期間中に見ておいてください。

授業では毎回、教科書・ノートを使用しますのでノートの準備の方よろしくお願ひします。

<課題をするにあたって>

- ・問題に取り組むだけではなく指定されたその分野について深く考えてみてください。
- ・問題文に何ページを参照するか指定しています。よく読んで記入してください。
- ・提出日は最初の「ビジネス基礎」の授業にします。模範解答は「野洲高校ホームページ」にアップしますので参照し答え合わせしておいてください。

以上になります。

この機会に自分の就職について保護者の方と考えるいい時間をお過ごしください。

